



スマホとか分析装置とか父親とか

日本電子株式会社の白田さんからリレーエッセイを引き継ぎました、環境省 環境調査研修所の岩切と申します。白田さんとは研究室は異なりますが、大学時代の先輩（私）・後輩の関係で、現在では白田さんが所属される会社の装置ユーザーとして仲良くさせていただいております。私が所属する環境調査研修所は、本誌 2019 年 4 月号にてご紹介いただいておりますので、詳しくはそちらをご覧くださいと思います。

さて、私は職業柄様々な装置を使う機会が多く、新しい装置が納入された時や展示会で新製品を目にすると、そのようには見せませんが、子供の様に楽しんでいることがあります。

今年に入って実家に住んでいる父から「スマホが欲しい」との電話がありました。現在 90 歳の父ですが、欲しい理由を聞くと「災害情報がすぐにわかる手段が欲しい」との趣旨でした。確かに、実家のすぐ横には川が流れており、上流にダムができて治水状況も改善されたとはいえ、過去には床下浸水の経験もあり、更には高齢でとっさの避難も難しくなっているなど、父の言うこともなるほどと納得しました。

父はスマホを買うにあたり気になることがあったようで、中でも「ギガが、ギガが…」という単語が電話で飛び交っていました。父の「ギガ」も、装置の記憶容量なのか通信量のことなのか、とにかく「ギガ、ギガ」と数日おきの電話で尋ねてきます。結果、通信量のことか気になっていると理解でき、若者の様に動画や音楽を見聞きすることもないので大丈夫と言って、ようやく納得してくれました。

電話会社のキャンペーンで安価に入手することができ、契約後にスマホを父へ送ることにしました。父も高齢で、目、耳がずいぶん弱っているため、A4 版で印刷したマニュアルやマイク付きイヤホン、設定済みのパスワード書いた紙などを入れ梱包しました。本来なら帰省をかねて持参したかったのですが、執筆時の 2021 年の 8 月は、状況が状況だけに宅配便にて送付することにしました。

数日後、実家からの電話で、「スマホが着いた」との連絡がありました。「初期設定は終わってすぐに使える状態になっているから、わからなかったらいつでも連絡して」と私は伝えました。しかしこの伝言は荷物と一緒に手紙で同封すべきだったことは後から気づくことになります。なぜなら、そのとき父は説明書を読みながら設定を元に戻してしまっている最中だったからです。これは私の想定外でした。

そんなこととは知らず、後日実家からかかってきた電話で、スマホを使えているかと尋ねてみたところ、「電話がかかけられない、電話帳がわからないと言っている」とのことでした。父に様子を聞いてみますが、画面の設定を変えたことを知らない私の説明は、当然父からすると全く通じません。そんな時は母の出番になります。父のスマホの操作を、兄のスマホのテレビ電話の前でこれまでスマホを持ったことのない母が操作をするという、想像するだけでもシュールな様子です。そのとき父はテレビを見ながらゴロゴロとしているとかで、なんとも悠長な父親だろうかと思いましたが、その横で操作をする母の口調は、父に対して子供へ叱るように何か言っているようで、対する父はおそらく耳が遠いことをいいことに聞こえないふりをしているような…。また別の日には、操作のわからないスマホを母に任せ、自分は鼻歌交じりでお風呂に入っていたとかで、私からすれば実に微笑ましいのですが、当の母はたまったものではないでしょう。

別の日に父のスマホに直接電話をかけてみると、いつまでもたっても電話に出ません。結局母の携帯に電話をかけて尋ねたところ、スマホを巾着袋に入れて壁のフックに掛けていたために、呼び出し音が全く聞こえず、いわゆる「不携帯電話」の状態でした。母は「一緒にもらったイヤホンマイクも箱に入れたままで、ほとんど使っていないのに、通話するときに、聞こえない、聞こえないと騒いでいるのよねえ」と。「でも、届いた日はニコニコしながら嬉しそうに箱を開けていた」との話聞き、そんなところで親子を感じ、この苦勞や手間も案外楽しく感じた今夏の出来事でした。

今回の話ですが、分析装置を購入する前後の説明や装置トラブル発生時に、私とメーカーさんが行うやり取りに似ていると思ったことが書くきっかけでした。いざ自分が対応する側になると、結構大変な作業なのだとつくづく感じたと同時に、お仕事とはいえ、改めて各装置メーカーの営業さんや電話サポートスタッフの皆様、無理難題の解決や適切なアドバイスをいつもありがとうございます、これからもよろしく申し上げます、と思った次第でした。

さてリレーエッセイ、次は北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所の姉崎克典先生に 2022 年第 1 弾のリレーエッセイをお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。では来年も皆さまにとって良い年でありますように。

〔環境省環境調査研修所 岩切良次〕